

国の機関等による向こう5年間の国際会議等の北海道開催計画

	年度	会議名	所管省庁名等	開催時期	開催場所	会議の概要	参加人数
1	25	大西洋まぐろ類保存国際委員会 (ICCAT) 統合監視措置 (IMM) 作業部会および条約改正作業部会	水産庁	25年7月7日～7月12日	札幌市	前者は、違法・無報告・無規制 (IUU) 漁業を防止することを目的に、また後者は、条約改正を行うべき項目の整理を行うことを目的に開催	100名
2	25	ITU-R Study Group 5 Working Party 5D (国際電気通信連合無線通信部門 第五研究委員会 5D作業部会)	ITU (国際電気通信連合)	25年7月10日～7月17日	札幌市	IMT (携帯電話の通信規格) に関する技術的検討を行う会合	220名程度
3	25	第9回菌媒介植物ウイルス国際ワーキンググループシンポジウム	菌媒介植物ウイルス国際ワーキンググループ、(独) 農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター (共同主催)	25年8月19日～22日	帯広市	3年毎に開催されている国際ワーキンググループのシンポジウムを開催する。EU諸国の研究者を中心に、米国、アジア等の研究者20名程度の講演を予定	100名程度
4	25	2013寒地土木研究所および農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所による国際共同シンポジウム	(独) 寒地土木研究所、農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所 (韓国) (共同主催)	25年8月21日～23日	札幌市	日本及び韓国の地盤環境の調査及び評価手法に関する研究に携わる研究者の技術情報の交換を目的として開催	40名
5	25	IEC/TC81国際会議	(一社) 電気設備学会、経済産業省	25年9月16日～20日	札幌市	IEC/TC81全体会議及びMT-WGにおける国際標準化に関する審議など	70名程度
6	25	日尼交通次官級会合	国土交通省	25年10月11日	札幌市	日本とインドネシアとの間で運輸分野に関して共通する問題について、次官級でハイレベルな意見交換、協議を行う会合	70名程度
7	25	日ロ漁業取締専門家会議	水産庁	25年10月	札幌市	日ロ双方の200海里水域において操業する相手国漁船に対する手続規則等について協議	30名
8	25	第11回日ASEAN港湾保安専門家会合	国土交通省	26年2月	都市未定	アセアン地域における港湾保安向上のための意見交換	20名程度
9	26	第26回有機金属化学国際会議	内閣府日本学術会議、(公社) 日本化学会 (共同主催)	26年7月13日～18日	札幌市	新触媒による合成化学、エネルギー材料としての有機金属化合物等に関する会議	1,000名程度
10	26	第11回ニューロエソロジー国際会議	内閣府日本学術会議、日本ニューロエソロジー談話会 (共同主催)	26年7月28日～8月2日	札幌市	化学感覚 (嗅覚・味覚) の情報処理、フェロモンと定位運動に関する会議	400名程度
11	27	日ロ漁業取締専門家会議	水産庁	27年10月	札幌市	日ロ双方の200海里水域において操業する相手国漁船に対する手続規則等について協議	30名
12	29	2017寒地土木研究所および農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所による国際共同シンポジウム	(独) 寒地土木研究所、農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所 (韓国) (共同主催)	29年8月	札幌市	日本及び韓国の地盤環境の調査及び評価手法に関する研究に携わる研究者の技術情報の交換を目的として開催	40名